



新年あけましておめでとう
 旧年中は、地域の皆さまからの多大なるご支援とご協力により、本院の活動を無事に進めることができました。心より感謝申し上げます。本年のスタートにあたり、昨年の取り組みと今後の展望をご報告いたします。

昨年、本院では新たに生殖医療を開始いたしました。この取り組みに際し、クラウドファンディングを通じて多くの方々より温かいご支援を賜り、地域医療への深いご関心とご理解に触れることができました。

リレーエッセイ

院長 野間 重孝

新年のご挨拶

ましたことを、改めて感謝申し上げます。

また、皮膚科では新たにレーザー治療機器を導入し、美容医療にも対応可能な自由診療枠を設け、多様化する患者ニーズにお応えする体制を整備いたしました。

一方で、昨年の診療報酬改定に伴う制度変更により、敷地内薬局が撤退することとなりました。この変更は国の制度改正によるものであり、本院の意向ではございませんが、患者さんにはご不便をおかけしている状況です。現在、院外薬局との連携を一層強化し、利便性の向上に努めております。

施設面では、昨年、多床室の一部を個室化する工事を行い、患者さんのプライバシーに配慮した環境整備を進めました。また、今年8月には内視鏡センターの改修工事を予定しており、よりスムーズで快適な検査環境を提供できるよう準備を進めております。

地域交流においては、昨年10月、5年ぶりに「済生会フェア」を開催し、2,600名以上の皆さまにご来場いただきました。

した。地域の皆さまと直接触れ合い、笑顔を共有できたことは、私ども職員一同の大きな励みとなりました。

さらに、今月には電子カルテシステムを刷新し、医療の効率化と安全性向上を目指してまいります。切り替え直後は一部で混乱が予想されますが、迅速かつ的確な対応を心がけてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

本院は、これからも地域の皆さまに信頼され、安心してご利用いただける医療を提供するため、職員一丸となつて努力してまいります。本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



ましたことを、改めて感謝申し上げます。

また、皮膚科では新たにレーザー治療機器を導入し、美容医療にも対応可能な自由診療枠を設け、多様化する患者ニーズにお応えする体制を整備いたしました。

一方で、昨年の診療報酬改定に伴う制度変更により、敷地内薬局が撤退することとなりました。この変更は国の制度改正によるものであり、本院の意向ではございませんが、患者さんにはご不便をおかけしている状況です。現在、院外薬局との連携を一層強化し、利便性の向上に努めております。

施設面では、昨年、多床室の一部を個室化する工事を行い、患者さんのプライバシーに配慮した環境整備を進めました。また、今年8月には内視鏡センターの改修工事を予定しており、よりスムーズで快適な検査環境を提供できるよう準備を進めております。

地域交流においては、昨年10月、5年ぶりに「済生会フェア」を開催し、2,600名以上の皆さまにご来場いただきました。

	令和6年6月	令和6年7月	令和6年8月	令和6年9月	令和6年10月
延外来患者数	29,876人	33,043人	31,439人	29,922人	32,938人
実入院患者数	1,405人	1,538人	1,521人	1,411人	1,529人
平均在院日数	11.1日	10.9日	10.6日	11.3日	11.1日
救命救急センター患者数	1,295人	1,339人	1,267人	1,248人	1,257人
救急車台数	747台	822台	727台	724台	765台
手術件数	578件	671件	631件	577件	675件

本院の直近5カ月の診療実績

電子カルテシステム 更新に関するお知らせ

当院では電子カルテシステムの更新を行い、令和7年1月6日より新システムにて外来診療を行います。**想定外のトラブルや不慣れな操作などにより、新システム稼働以降の診療・会計等で、お時間をいただく可能性もございます。**

ご来院の皆さまには当面の間ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、何卒ご理解・ご協力のほどお願いいたします。

栃木県からのお知らせ 救急電話相談のご案内

子どもの救急電話相談(概ね15歳未満の方)
 ☎028-623-3511 局番なしの #8000

大人の救急電話相談(概ね15歳以上の方)
 ☎028-623-3344 局番なしの #7119

開設時間 月～金 午後4時～翌朝10時
 土日祝 24時間

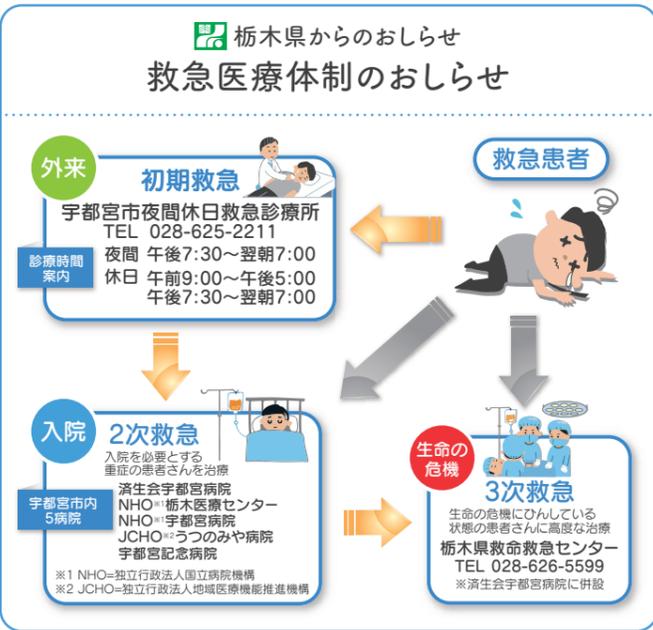
急な病気やケガなどで心配な時にご利用ください。経験豊富な看護師が家庭での対処法や、救急医療の受診の目安などをアドバイスします。

がん相談支援センター 医療相談・看護相談室のご案内

がんの診断を受けた患者さんやそのご家族に対し、専門のスタッフ(専門・認定看護師、医療ソーシャルワーカー)がサポートいたします。「がんと言われて辛い…」「こんな時どうしたらいいの…」「今後のことを考えたい…」「誰かに聞いてもらいたい…」こういった不安やお困りのことがありましたら、どうぞお立ち寄りください。

▶当院は、「地域がん診療連携拠点病院」です。電話と面談による相談をお受けしております。

☎028-626-5500(代) 【内線】3245



新年あけましておめでとう

今年も済生会宇都宮病院をよろしくお祈りいたします。

昨年を振り返りますと、能登半島地震といった悲しい出来事が起きた中でも、海外開催大会で最多メダル総数となったパリオリンピックや、大谷翔平選手の「50-50」達成や MVP 選出など、多くの日本人選手が活躍し国民に勇気や感動を与えた1年だったと思います。

さて、季節は移り変わり、寒さが身に染みる季節になりました。筆者は寒がりです。冬は空気が乾燥し、乾燥が原因で、今年も冬に輝く星座や流星群を楽しみながら、その美しさをカメラに収めたいと思います。防寒対策をしっかりして、冬ならではの小さな楽しみを満喫したいと思います。

最後になりますが、皆さまが笑顔で健康に過ごせる1年になりますように。

ちょこっとメモ ジグソーパズル

新しい年が始まり、新たな楽しみに挑戦するにはうってつけの季節となりました。今回はその選択肢の1つとしてジグソーパズルをご紹介します。

ジグソーパズルは子供から大人まで楽しめる遊びです。1人でも、家族やパートナーと一緒に楽しむことも魅力的なところ。頭の体操として集中力を鍛え、脳を活性化させる効果があります。また、家族やパートナーとのコミュニケーションを深め、絆を強めるきっかけとなるでしょう。

何かに没頭するには絶好の季節です。この機会にジグソーパズルに挑戦してみたいかどうでしょうか？

【掲載内容の訂正について】
 院外報「みやのわ」第58号(2018年1月冬号)、第65号(2019年10月秋号)、「医食同源れしび」にて、栄養素としてムチンを紹介しましたが、現在の科学的知見ではムチンは動物から生成される粘性物質であるとされていますので、ここに訂正いたします。
 ※当院HPに掲載しているバックナンバーは、該当部分を削除しております。